

# みちのく アカデミア

## 使用するテキスト

第9～10回 『水俣が映す世界』 原田正純著／日本評論社／1989年

『水俣病事件資料集』 水俣研究会編／葺書房／1996年

『みな、やっとの思いで坂をのぼる』 永野三智著／ころから(株)／2018年 他

講師：植田 真弘（NPO法人 参画プランニング・いわて理事長、岩手県立大学名誉教授 他）

### 第9～10回

地域社会におけるマイノリティ差別について、水俣病事件を素材にして読み解いていきます。水俣病はチッソの工場廃液を原因とする公害病ですが、水俣市民の多くはチッソの従業員・家族で、患者は地域社会から差別を受けています。

今回は、水俣病事件と患者差別について考えていきます。

日時：第9回 11月 1日（金）  
第10回 11月22日（金）  
18：30～20：45

会場：起業応援ルーム  
芽でるネット  
（プラザおでって1F）

定員：10人程度

料金：月額1,000円  
（資料代込）

申込：要事前予約

## 文献を読み解き、参加者との意見交換を通じて参画活動の方向性を探る

戦争、貧困、格差、差別、環境破壊といった20世紀に積み残された宿題は、21世紀に入れば人類のえい智が結集されて解決に向かって前進すると多くの人は期待していました。しかし残念ながら、これらの諸課題は「複雑化、拡大・深化」していると言わざるを得ません。

法制度の未整備、排他主義・利己主義の蔓延、市場経済制度の行き詰まり等、諸要因は指摘されていますが、現代社会は複雑化、多様化し、私たちが論点を把握し課題に向けた取り組み課題を見出すことが難しくなっています。

そこで、上述した社会の諸課題を取り上げている文献を読み解き、参加者との意見交換を通じて、論点を整理し、私たちの思考・活動の指針を得ることを目的とした講座を開講いたします。

